



情報セキュリティ

機密漏えいの防止、情報の外部からの攻撃に対する防御が事業活動には不可欠と考えています。

当社のみならず取引先の情報は適切な管理・取り扱いをすべき資産であるとの認識に基づき、情報セキュリティ体制を整備しています。

基本的な考え方

当社では、「社員行動指針」に「機密情報は、規則に従って厳重に管理し、漏えいの防止に努めます。」と定め、各部に機密管理責任者、機密情報取扱者を置き、職場でのミーティングや自主点検を実施することで機密管理意識の向上

に努めています。

また、従来の機密性に加え、完全性、可用性を確保するために情報セキュリティポリシーおよび規程を制定。

従来の規程、要領、手引き類を見直しました。

5つの対策

物理的・技術的な防御

接近の制御



- ・アクセス権の制限
- ・施錠管理
- ・ペーパーレス化

持ち出し困難化



- ・私用USBメモリの利用・持込み禁止
- ・電子データの暗号化
- ・外部へのアップロード制限

心理的な抑止

視認性の確保



- ・関係者以外立入禁止看板
- ・職場の整理整頓
- ・パソコンの操作履歴の記録

機密情報に関する認識向上



- ・マル秘表示
- ・機密保持契約の締結
- ・研修の実施

働きやすい環境の整備

信頼関係の維持・向上



- ・コミュニケーションの促進
- ・漏えい事例の周知

※2016年6月 経済産業省「営業秘密の保護・活用について」を元に作成

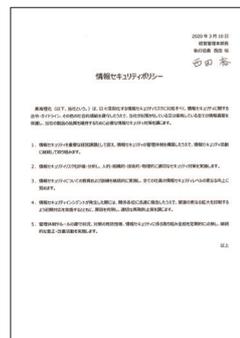
情報セキュリティポリシーの制定

2020年3月にCISO(情報セキュリティ最高責任者)名で情報セキュリティポリシーを制定しました。

情報セキュリティCIA図



情報セキュリティポリシー



セキュリティゲート設置

2020年4月より入出門者が一番多い本社正門にセキュリティゲートを設置し、入出門方法を厳格化しました。



セキュリティゲート